

広報 おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

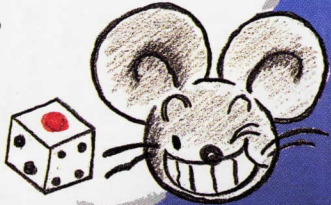
平成8年 1月1日
January 1, 1996 No.666

発行：小田原市役所
〒250小田原市荻窪300番地
毎月1・15日発行
編集：広報広聴課(☎33-1261)



おだわら まちづくりすごろく

平成8年はどんな年？
サイコロひとつで
まちづくりを探検
してみよう！



あけまして
おめでとう
ございます



きらめく城下町めざして
レッツゴー！

ふりだし

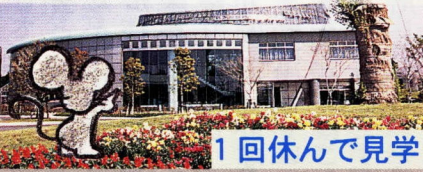
マロニエ

新しい地域づくりの拠点が、いよいよ1月4日オープン！
詳しくは8面をご覧ください。



フラワーガーデン

7年5月オープン。エキゾチックな花木が一年中
楽しめるトロピカルドームが人気。さらに梅林
などを整備中です。



1回休んで見学

小田原文学館

6年11月オープン。小田原ゆかりの文学者のロ
マンが、スペイン風の建物の中に息づいていま
す。



1回休んで見学

2つ
もどる



市の花
うめ



生きがいふれあい
センター いそじぎ

近道

全員STOP!

ほほえみ号停留所
60歳以上の人は、ほほ
えみ号に乗って近道へ
進む



市内各地域と福祉施設などを結ぶバス。
福寿手帳片手に出かけませんか。

ポイ捨て禁止

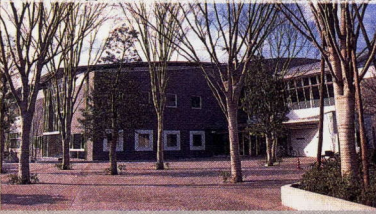
まちを汚すポイ捨てには、罰則が適
用されます。



ふりだしに戻る

かもめ図書館

6年8月オープン。明るく開放的な雰囲気
の新しい図書館は、子供のための施設も充実。



めだかの学校

童謡「めだかの学校」の舞台となった荻窪の小川
に、めだかの泳ぐ小さな公園をつくっています。



「めだかの学校」を歌う
歌えない人は1回休み

三の丸小学校

城址公園の隣に待屋敷を思わせる立派な外観の小学校が完成。
まもなく始まる3学期から使われます。



あがり



小田原城天守閣

「きらめく城下町」、そして「20万都市」
小田原のシンボルは、やっぱり白亜の
天守閣。今年も広報おだわらをよろしく。



全員STOP!

石橋インター
年齢が奇数の人は、ブ
ルーウェイブリッジへ
進む

ブルーウェイブリッジ

小田原漁港をまたぐ美しい
橋は、早川周辺の道路の渋
滞緩和に役立っています。



2つ
進む

県立生命の星・地球博物館

7年3月オープン。生命の星「地球」の生い立
ちから未来までを探検できる博物館。



1回休んで見学

(仮称) 小田原市総合体育館

酒匂川のほとりに、巨大な屋根の体育館ができつつあります。
平成10年には、国体のバスケットボール会場になります。





小田原市長

小澤良明

新年明けましておめでとう
ございます。

美しい自然に恵まれた郷土
小田原で、20万都市としての
記念すべき新春を市民の皆さ
んと共に迎えることができ、
心から喜んでいきます。

さて、21世紀への扉が開こ
うとしている今、地球的規模
での環境悪化への早急な対応
が求められています。私は、



小田原市議会議長

守屋喜代松

新年明けましておめでとう
ございます。

市民の皆さんには、輝かし
い新春をお迎えのことと、心
からお慶び申し上げます。

本市は、県西地域の中核都
市として発展を続けています
が、「おだわら21世紀プラン」
後期基本計画に掲げた「きら
めく城下町・おだわら」の創
造に向け、市民と行政がとも

新年のあいさつ

に手を取り合い、小田原らし
い個性豊かなまちづくりを推
進するため、福祉の充実、都市
基盤の整備、教育・文化施設
の整備、環境保全・地震対策
等になお一層、意を注いでい
きます。

その中でも、自然環境に恵
まれた小田原を子や孫に引き
継いでいくための環境保全に
関する諸政策と、阪神・淡路
大震災の教訓を踏まえての本
市地域防災計画の見直しは、
特に積極的に進めていきたい
と思っています。

また、わが国の景気動向は
バブル崩壊後の長引く平成不
況の影響から、依然として不
透明になっており、今年も本
市の財政は厳しい状況が続く
ものと思われまますので、行政
改革を強力に推進しなければ

豊かな小田原の環境を守り育
てていくことが、ひいては地
球の環境を守ることにつなが
るものと確信し、今年も、環
境施策の推進に一層力を注い
でいきます。

一方、昨年の阪神・淡路大
震災を忘れることなく、災害
に強いまちづくりへの取り組み
をこれまで以上に強くして
いくことも心に決めています。
さらに、今年は、「川東タウ
ンセンター マロニエ」のオ
ープンや三の丸小学校の新校
舎での授業開始、総合体育館
や(仮称)鴨宮ケアセンター！
(仮称)障害児者歯科二次診療
施設の完成などが予定されて
います。これら新しい施設が
市民の皆さんに役立つことを
願っています。また、きらめく
城下町づくりをまちづくりの

メインテーマとして、活性化
推進と、高齢化社会対策、そし
て、市民参加方式を進めてい
る行政改革も、最重要課題と
して積極的な取り組みを続け
ます。

世界中が目まぐるしく動く
中で、市政も新しい流れを見
極めていかなければなりません。
社会経済情勢に柔軟に対
応できる新たな都市像を求め、
平成8年が21世紀に向けたま
ちづくりの重要な年になるよ
う、ここに決意を新たにし、
市民の皆さんの変わらぬご指
導とご協力をお願いする次第
です。

今年も、皆さんにとって健
康で幸せな年であることを心
からお祈りいたします。

ならない、と考えています。
こうした状況のもと、国際
化・高齢化・高度情報化社会
は着々と進み、行政需要もそ
の質・量ともにますます複雑
多様化してきました。

市議会としましては、市民
の皆さんと行政のパイプ役と
して開かれた議会をめざし、
情熱と誠意を持って市政の発
展に全精力を傾注し、市民の
皆さん方のご期待にこたえるよ
う決意を新たにしていますの
で、本年も変わらぬご支援と
ご協力をいただきますようお
願いいたします。

最後になりましたが、市民
の皆さんにとって、新しい年
が健康で明るく幸せな年とな
りますことを心からお祈り申
し上げ、新年のごあいさつと
いたします。

市議会12月定例会

補正予算や条例の制定など34議案等を審議



市議会12月定例会が、12月4
日から17日間の会期で開かれま
した。

この定例会では、9月定例会
に提出され、閉会中の継続審査
となっていた平成6年度公営企
業会計の決算が認定されました。
そして、2件の報告の後、平成
6年度一般会計と11件の特別会
計の決算認定、補正予算や条例
などが議案として提出され、こ
れらの審査が各常任委員会に付
託されました。

常任委員会への付託事項のう
ち、平成6年度一般会計・特別
会計の決算の認定は決算特別委
員会に付託され、閉会中の継続
審査になりましたが、そのほか
の議案は、12月18日までに可決
されました。

市政全般についての質問は、
12月18日から20日に行われまし
た。

主な議案の審議結果は、次の
とおりです。

●同意されたもの

- ▽平井泰延さんを固定資産評価
審査委員会委員として選任
- ▽雨宮秀雄さん、柳川宣枝さん
を人権擁護委員として推薦

●原案可決されたもの

○予算議案

消防始式

日時 1月11日(木)午前9
時正午

○式典会場・時間 旧三の丸
小学校校庭 午前9時15分
から

○演技会場・時間 お堀端通
り 午前10時30分から

●演技内容 消防演技、相洋
高校吹奏楽部の演奏、とび



消防記念会のまじりの振り
込みやはしこ乗り、幼年消
防クラブの演技など
*演技を見学の方は、開始時
間に注意してご来場くださ
い。

*雨天のときは、式典のみ市
民会館大ホールで行います。

●交通規制 午前10時から正
午までお堀端通りの一部が
通行止めになります。ご協
力ください。

●サイレンの吹鳴 午前7時
に市内全域で一斉にサイレ
ンが鳴ります。火災と間違
えないようご注意ください。

●問い合わせ 消防本部総務
課・警防課 ☎4410内
線414、422

開催まであと
1027日
(1月1日現在)

第53回 国民体育大会

かながわ・ゆめ国体

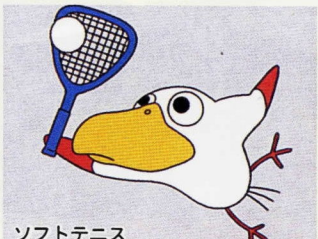
“おお汗こ汗”

秋季大会 平成10年10月24日(土)～10月29日(木)

小田原市開催種目



バスケットボール



ソフトテニス



ソフトボール

「出会い・ふれあい・よろこび」あふれる大会をめざして!

12月補正予算の概要

市議会12月定例会で平成7年度補正予算が議決され、一般会計に16億5822万円、特別会計に9億6632万6000円が加えられました。この結果、市の全会計の予算額は1510億8123万4000円になりました。

なお、「寄付者一覧」のとおり寄付をいただきました。

補正予算の主な内容

○川東タウンセンター窓口コーナーなどの開設

川東タウンセンター、国府津駅前、酒匂地区に窓口コーナーをつくりまします。

○ごみ減量・再資源化対策事業の推進

再生紙ノートの配布や空き缶圧縮機の購入など、ごみの減量と再資源化のキャンペーン事業を進めます。

○高齢者対策の推進

訪問入浴サービス事業やひとり暮らし老人等食事サービス事業、老人ホームヘルパー派遣事業の経費を加えました。

○農業の振興

参集率は70%

県西部地震発生を想定し 市職員が夜間抜き打ち 参集訓練



11月21日午後7時10分、市長の参集指示で、市職員の夜間抜き打ち参集訓練が始まりました。勤務時間外の伝達網により電話連絡を受けた職員は、徒歩や自転車、バイクで、それぞれの配備場所に集まった後、被害状況の調査や、避難所・仮設救護所の開設などの訓練をしました。今回の訓練対象者は1300人。このうち2時間以内に配備場所へ集まった職員は900人。参集率は70%でした。平成5年12月の昼間に行った訓練での参集率は60%。職員の防災意識も高まっています。

●問い合わせ 防災対策課 ☎33-1855

事業用地の購入を進めます。
○特定土地画整理事業の促進
東千代・西側地区特定土地画整理事業の認可申請に必要な事業計画案を作るなど、事業を進めます。

○国府津公民館会議室の整備

国府津支所の統廃合に伴い、支所の事務室と用務員室を会議室に改装します。

○下水道事業の推進

早川市内の污水管渠などを延ばします。

○寄付者一覧 (敬称略)

○ふるさと文化基金寄付金(合計20万3448円)▽小野あけみダンスグループ▽中央公民館フエスティバル実行委員会▽西湘囲碁文化同好会▽神奈川県小品盆栽連合会

○社会福祉基金寄付金(合計525万5000円)▽福田豊子▽日本バーテンダー協会湘南支部▽匿名(3件)

○ふるさとみどり基金寄付金(合計1115万875円)

▽小田原市農業協同組合▽小田原市環境緑化協会▽小田原庭園業組合▽中泉商事株式会社▽全国陶器市実行委員会

●問い合わせ 財政課 ☎33-1311

街角観光案内所 決まる

年間410万人の観光客が訪れる小田原に、「街角観光案内所」が誕生しました。(下の一覧)

この案内所は、観光客の皆さんに、小田原の素晴らしいところを知っていただくのと、店頭で観光パンフレットを置き、簡単な観光案内をしていただくお店などです。

- | | |
|-------------------|------------------|
| うめの茶屋「枕流亭」(栄町) | 右京(本町) |
| 岡本屋旅館(栄町) | 龍清(本町) |
| 小田原銀座商店会(栄町) | 川治食堂(本町) |
| おみやげ市場(栄町) | 田毎(本町) |
| かしわ木(栄町) | つばめや写真店(本町) |
| 釜市(栄町) | 杉山有料駐車場(城山) |
| サンエブリー栄町店 | 日産レンタカー(城山) |
| 鈴廣駅前店(栄町) | ラグタイム西口店(城山) |
| スパゲティ専門店「壁の穴」(栄町) | ヤナギヤベーカーリー(南町) |
| そば処「藪」(栄町) | 丸う田代(浜町) |
| 角田ガクブチ店(栄町) | サンエブリー板橋店 |
| 鉄火井の店「味鉄」(栄町) | 青木名産店(早川) |
| 八小堂書店(栄町) | パノラミックすずひろ(風祭) |
| ハローズ小田原店(栄町) | 楽趣里すずひろ(風祭) |
| ブランジェ昇平堂(栄町) | 鈴木土産店(入生田) |
| 北条(栄町) | そば処「藪」入生田店 |
| ボンジュールベーカーリー栄町店 | みやや観光センター(西酒匂) |
| 美味酒宴「櫻亭」(城内) | ドライブインみのや新島(江之浦) |
| 井筒屋(本町) | |

観覧車と飛行塔の 取り壊し 遊園地を一時休園

城址公園の観覧車と飛行塔はともにも古くなり、大地震が起これると倒れてしまう危険性がありますが、大切な史跡を守るため、改修工事ができません。このため、子供たちなど利用者の安全第一を考えて取り壊します。跡地は、芝生を植えたお弁当広場として整備します。

常どおりご利用になれます。
●工事(休園)期間 2月1日(木)～2月16日(金)
●問い合わせ 観光課 ☎33-1523



工業団地内の 保留地を公売

市が造成した成田・桑原地区工業団地内の保留地を公開抽選で公売します。

●パンフレット配布

○日時 1月10日(水)～19日(金) 午前8時30分～午後5時
※土・日曜日、休日を除きます。



○場所 工業団地整備事務所(小田原市成田1053番地)
●問い合わせ 工業団地整備事務所 ☎33-0131

楽しいアトラクションもある 成人式に参加しよう!

成人式を迎える皆さん、今から心待ちのことと思います。一生の思い出に、友達同士お誘い合わせのうえ、ご出席ください。なお、当日は着くずれの直しもできます。希望者は受け付けに申し出てくださいます。



●日時 1月15日(祝)午前10時から(受け付けは午前9時30分から。早めにおいでください)
●会場 市民会館大ホール
●対象 昭和50年4月2日から51年4月1日までに生

いこいの森でだんご焼き

いこいの森で、農村の新春行事「だんご焼き」をします。おだんごを持ってお出かけください。

また、だんご焼き以外にも、農林産物即売会やお年玉がしなど楽しい行事がたくさんあります。

●期日 1月15日(祝)

●内容・時間

○だんご焼 午前11時～午後2時(あそびの広場で)

○だんごのぞうすいを食べる会 午前11時～午後1時

(キャンプ場炊事場で)

○農林産物即売会 午前11時～午後1時(管理棟前で)

○宝さがし 随時、会場内で

●参加料 無料

●だんごの販売 当日(1月15日)に、だんご、だんごの雑炊の販売もします。

必要な方は、1月12日(金)までに、いこいの森管理棟に



申し込み・問い合わせ いこいの森総合案内(管理棟) ☎33-785

※月曜日は祝日の翌日は休みです。

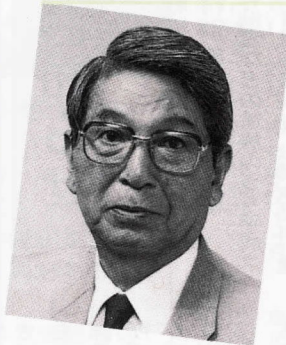


中村あき

私は、小田原の、のんびりとした雰囲気が好きです。

お堀端を四季折々の花を眺めながら歩くのが好きです。また、象の梅子さんや豆汽車などには子供の頃から大変お世話になりました。城下町ならではの趣のある町並み、景観。そして何より、海、山、川に囲まれた豊富な自然を壊さずに、これからも守り続けてほしいと思います。あまり便利になり過ぎず、柔軟性のある住みやすい街であってほしいと思います。

(女優)



田中昭二

新幹線の車窓から小田原城を眺めることがしばしばである。その都度、小田原中学校(旧制)時代の恩師、中野敬治

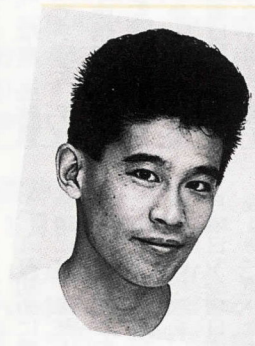
郎先生を思い出するのである。当時、小田原城跡は荒廃したままであったが、先生は小田原城の歴史を精査され、当時一番の専門家であった。先生の歴史の講義は誠に面白く、迫力があって、手に汗を握る思いをしたことが多かった。現在私は、歴史そのものに興味を持っていて、これも先生の影響だと思っている。懐かしい中学時代の恩師の思い出は、つきないものがある。(東京大学名誉教授・超伝導工学研究所長)



島田礼子

仕事柄、全国の街を訪ねると、小田原の魅力が実に鮮やかに見えてきます。交通の利

便さ、恵まれた自然環境、豊富な産物、情緒溢れる城下町ならではの落ち着いた町並みなど。この様な恵まれた環境ゆえの、おっとり、のんびり、人が良いという小田原人気が、誇るべき長所でもあり、時には短所になるのかもしれない。次の世代の若者達のために、良いところを残しながら刺激的な街づくりをするのも悪くないかなーと思っています。(音楽家)



柳沢慎吾

小田原といえば、城下町。ここ数年近代化の進む現在、

ふるさと小田原だけは、昔そのままの風情を残してほしいと思うのは私だけでしょうか。高齢化の進む社会において身につまされる思いをすることがあり、最近私も福祉関係に少しでも役に立てるようにと考えるようになりました。これからは小田原の発展を心より祈るとともに、私も小田原出身であることを誇りに思い、頑張りたいと思います。

(俳優)



細見卓

小田原に住居を定めてから10年余になる。信用金庫やゴルフ場の理事もつとめて、す

っかり馴染んで楽しく暮らさせてもらっている。気候温暖、風光明媚、人情濃厚、住むには最適と太鼓判を押している。地震のことをいう人もいるが、誰にも判らぬことにくよくよしても仕方がない。それにしても小田原の人達の頑固な保守主義には驚かされる。車時代が来ても徒歩の時代そのままの町並みはいつまで栄えられるのか些か気にかかっている。(株)ニッセイ総合研究所会長・理事長)

「小田原・城下町大使」をご存じですか。

各界で活躍中で小田原にゆかりのある方を城下町大使に委嘱して、小田原の良さや魅力を全国にPRしてもらう。これが「小田原・城下町大使」です。

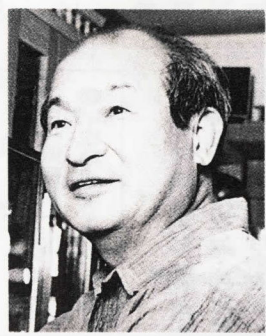
これまでに12人の方を大使に委嘱しました。皆さん、それぞれの活動の中で、積極的に小田原の魅力を発信してくださっています。

新春を迎え、城下町大使の皆さんに、「小田原」への思いをつづっていただきました。

(50音順 原文のまま掲載)

私たちも
新しく
仲間入り

広報おだわら12月1日号でお知らせしましたとおり、新しい城下町大使として、次の2人の方を委嘱しました。



高瀬 礼文(早稲田大学教授)



朝乃翔 一(力士・若松部屋)

●問い合わせ 文化交流課 ☎ 1703

②最終選考会

梅の里さんぽ

小田原梅まつり

恒例の梅まつりを、霊峰富士を背景に約3万本の梅が香る曾我の梅林と、小田原城址公園内の梅林で開きます。

●開催期間 2月1日(木)〜29日(木)

●会場 曾我の梅林(別所・原・中河原、小田原城址公園)

●もよおし
◎曾我の梅林
・期間中 梅干コンクール(梅の里センター)、神峯山窯作陶展、小田原水墨画展(瑞雲寺)、写生(小・中学生対象)、昔の農具展(原会場)

・期間中の祝日・休日 野だ

◎城址公園
・期間中 写生(小・中学生対象)
・4日(日) 立春青空句会
・10日(土)〜12日(祝) 梅の盆栽展(常盤木門)
・16日(金)〜18日(日) 菓子展示会(市民会館)
・18日(日) 俳句大会
・11日(日)・18日(日) 野だ



●問い合わせ 観光課 ☎ 521
521 観光協会 ☎ 255002

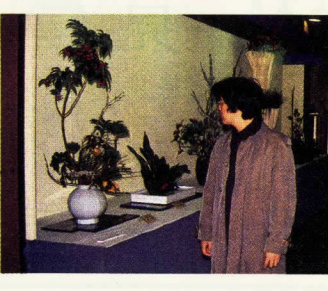
新春を飾る伝統美 新年の書といけばな展

小田原城天守閣では、伝統の美に満ちた新春にふさわしい「書といけばな展」を開きます。ぜひお越しください。

●期間 1月2日(火)〜15日(祝)

●会場 小田原城天守閣2階と中4階

●入場時間 午前9時〜午後4時30分(閉場午後5時。最終日は午後4時まで)



きらめき情報

人口 200,092人
世帯数 67,853世帯
(10月1日現在)

CITY INFORMATION

市民の皆さんからの情報も掲載しています。
問い合わせ 広報広聴課 ☎33-1261

お知らせ

戦没者などの遺族に特別弔慰金を支給

戦没者などの遺族のうち平成7年4月1日現在、公務扶助料、遺族年金などの受給権を持つ遺族がいない方で、まだ手続きをしていない方は、お早めに、問い合わせ▽福祉総務課 ☎33-1863

福寿手帳のご利用を

福寿手帳は、市内にお住まいの60歳以上の希望者に無料でお渡ししています。福寿手帳で一部の公共施設や映画館の入場料金が無料または優待割引となります。無料で入場できる施設は、①小田原城天守閣②尊徳記念館展示室③小田原文学館④小田原フラワーガーデン。優待割引施設は、①京急油壺マリナーパーク②県内の映画館。その他の特典として市と契約したはり・きゅう・マッサージなどの治療院にかかるときや、市と協定を結んでいる箱根、湯河原、伊東などの温泉旅館を4人以上で利用するときも、協定料金で利用できます。また、「ふれあいシルバークラスはほえみ号」に乗りすると

課(窓口12番)または支所・連絡所で手続きを。なお、公務員は、直接勤務先で手続を。手続きには、印鑑、申請者名義の口座番号(郵便局を除く)、年金加入証明(厚生年金・共済組合加入者のみ)、転入者は所得証明書が必要。支給月額は、第1子115,000円、第2子115,000円、第3子以降11万円。

CITY INFORMATION

市民の皆さんからの情報も掲載しています。
問い合わせ 広報広聴課 ☎33-1261

きは福寿手帳が必要です。手帳をお持ちでない方は、高齢福祉課 ☎33-1841、各支所・連絡所でお渡しします。地区老人クラブ会長も取り次ぎますのでお申し出を。

入学準備はいかがですか

今年の4月に入学する児童・生徒は、小学校が平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方、中学校が昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方です。教育委員会は、住民基本台帳(住民登録)を基に1月31日(水)までに就学通知書を送ります。また、私立や国・県立の学校へ入学する方は、小学校は1月31日(水)までに、中学校は2月29日(木)までに、入学する学校の入学承諾書を持って学校教育課に私学などへの就学の届け出を。学用品などの購入は、入学する学校から説明があります。問い合わせ▽学校教育課 ☎33-1682

児童手当の手続きを

3歳未満の児童を養育している方に支給(請求の翌月分から支給対象)。ただし、平成6年中の収入が一定の額以上の方には支給されません。市役所児童福祉

課(窓口12番)または支所・連絡所で手続きを。なお、公務員は、直接勤務先で手続を。手続きには、印鑑、申請者名義の口座番号(郵便局を除く)、年金加入証明(厚生年金・共済組合加入者のみ)、転入者は所得証明書が必要。支給月額は、第1子115,000円、第2子115,000円、第3子以降11万円。

児童手当と特例給付の所得限度額(年額)

扶養親族数	児童手当	特例給付
	所得額	所得額
0人	148万6,000円	327万8,000円
1人	178万6,000円	357万8,000円
2人	208万6,000円	387万8,000円
3人	238万6,000円	417万8,000円
4人	268万6,000円	447万8,000円
5人	298万6,000円	477万8,000円

母子家庭修学資金貸付

母子家庭のお子さんの就職または修学には、次の資金貸付制度のご利用を。①修学資金Ⅱ高等学校、専修学校、大学・各種学校に修学するための授業料、書籍代、交通費などの資金②就学支度資金Ⅱ高等学校、専修学校、大学・各種学校などの入学に必要な資金③修業資金Ⅱ事業を開始、または就職するための知識技能を習得するために必要な資金④就職支度資金Ⅱ就職するために必要な洋服、はき物などを購入する資金。申し込み▽市役所児童福祉課(2階12番窓口)で随時。支度金は、1月22日(月)

から2月29日(木)までに申し込むと、4月初めに受けられます。申請には、保証人の印鑑証明書などが必要。これらの資金貸付に限らず、児童福祉課の母子相談員にご相談を。相談時間は、月曜日・金曜日の午前9時～午後4時。問い合わせ▽児童福祉課 ☎33-1454

放課後児童クラブで児童の健全育成を

保護者が働いていたり、病気がかかっていたりして、放課後に適切な保護を受けられない児童のためのクラブ。対象は市内の小学校1年生から3年生。開設時間は、▽芦子なかよしクラブは、給食がある日の午後1時～4時30分。▽桜井地区、富水地区、下府中地区、酒匂地区、山王小学校区、東富水小学校区、三の丸小学校区。放課後児童クラブは、月曜日・土曜日の放課後午後6時。長期休業日と週5日制の土曜日は、午前9時～午後6時。国民の祝日と年末・年始は休み。開設場所は、各クラブとも開設地区の小学校内。問い合わせ▽青少年課 ☎33-1723

ぐるっと青空キャンペーン

11月1日から1月31日までの各水曜日は「交通量を減らす日」。車の使用を控えてきれいな青空にしましょう。問い合わせ▽環境保全課 ☎33-1483

災害時の助け合い協定を締結

11月25日、曾我別所自治会と曾我別所梅まつり観光協会、(株)川久保組との三者間で、災害時に互いに協力しあう住民と観光客(観梅者)の生命や財産を守るという協定を締結。災害時には、曾我別所梅まつり観光協会では、なべや釜、食品類を無償で提供。地元の川久保組では

資機材や重機を提供。皆さんも「自分たちのまちは自分たちで守る」という心がまえで、万全の備えを。問い合わせ▽防災対策課 ☎33-1855

入札参加願の追加受け付け

市が発注する工事や製造の請け負い、物件の買入れ、測量・設計委託などの指名競争入札参加希望者(工事への登録は、経営事項審査結果通知書が必要。今回登録の有効期間は平成8年6月1日～平成9年5月31日。申込用紙は、管財契約課で1月16日(火)～2月14日(水)に配布。受付は、2月15日(木)～2月29日(土)曜日、日曜日は除く。申込用紙配布時に受付日を指定。午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)。問い合わせ▽物件の買入れ、業務委託Ⅱ管財契約課の請け負い、測量・設計委託Ⅱ工事契約係 ☎33-1325

生ごみ処理器購入補助

生ごみを焼却することなく手軽にこみの減量ができる「生ごみ処理器」のご利用を。指定取扱店で「生ごみ処理器」を購入するとき購入費の一部を市が補助。身分を証明できるものを持って表の指定店でご希望の製品を選び、同時に補助金交付の申請を。品物は、補助金交付決定後、農協からご自宅まで配達。補助金

生ごみ処理器設置費補助制度取扱店

店名	電話番号
市農協本店(鴨宮)	47-8125
市農協足柄支店(扇町)	35-3518
市農協大窪支店(風祭)	24-2318
市農協荻窪支店(荻窪)	34-2760
市農協上府中支店(千代)	42-1007
市農協久野支店(久野)	34-5363
市農協下中支店(中村原)	43-0311
市農協前羽支店(前川)	43-0258
市農協片浦支店(根府川)	29-0011
市農協国府津支店(国府津)	47-4178
市農協桜井支店(曾比)	36-0306
市農協酒匂支店(酒匂)	48-7881
市農協山王一色支店(東町)	34-9565
市農協下府中支店(鴨宮)	47-4831
市農協下曾我支店(曾我別所)	42-0747
市農協曾我支店(上曾我)	42-3574
市農協田島支店(田島)	42-0254
市農協富水支店(飯田岡)	36-2184
市農協豊川支店(成田)	36-3166
市農協早川支店(早川)	22-3966
堀井肥料店(久野)	34-2887

額は、1基につき30,000円。販売価格との差額をお支払いください。補助基数は1世帯につき2基分まで。問い合わせ▽環境総務課 ☎33-1471

今月の納税

個人(市民税) 第4期分
納税期限は1月31日(水)

口座振替納付のご利用を

市県民税普通徴収分・固定資産税都市計画税・軽自動車税・保育料・清掃手数料・国民健康保険料・国民年金保険料・霊園管理料・住宅使用料・水洗便所改造資金貸付金返還金は、口座振替による納付ができます。お申し込みは、市内に本支店のある金融機関に通帳とお届け印を持って手続きを。問い合わせ▽収納課 ☎33-1341

高齢者居室等整備資金貸付の追加募集

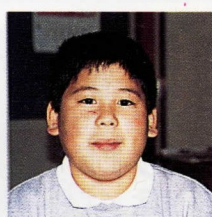
高齢者のために部屋や浴室・便所などを新・増・改築するときの低利貸し付け。申し込み▽2月9日(金)までに高齢福祉課 ☎33-1481へ

訂正

広報紙12月15日号でお知らせした1月10日(水)の献血は、千代公民館(午前)、イトーヨーカドー駐車場(午後)の誤りです。

うめつ子通信 このまち発見

僕たちのまち・片浦



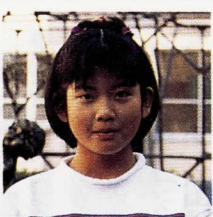
片浦小学校6年 青木利士也

緑の山々が赤や黄に変わるころ、片浦地区のみかん畑もオレンジ色に近づきます。

また、校舎からのパノラマ写真のように大きく広がる相模湾は、毎日ちがう顔を見せてくれます。この片浦地区は、自然に恵まれた素晴らしい所です。

10月31日、僕たちの学校で市長さんをはじめ地域の人が

人の価値



東富水小学校6年 関野路子

人の価値って何だろう。一言では言い表せないけれど、人が生きていくときに一番大切なことが人の価値だと思う。

私の周りには、友達がいって、家族がいって、その中に私がいって、これは当然なことなのだろうか、それとも幸せなことなのだろうか。

私は今まで一人で生きてき

ちをたくさんお迎えして、開校80周年の記念式典が行われました。式典のあと、5・6年生を中心とする金管バンドやプロのジャズバンドの人たちとの合同演奏会などで、式典がよりいっそう盛大になりました。

この式典までのとりくみを通して、僕は、この学校が今までたくさんの人たちに支えられてきたのだと感じました。

僕たちの学校は、1学年1クラスという少ない人数だけれど、持ち前のみんなのまとまりで、これからも仲良く学校生活を送っていききたいと思っています。

て大きくなったわけではない。みんなに支えられて、はげまされてここまでこれたんだ。家族や友達がいることは、幸せなことであって、感謝しなければいけないことだと思う。この感謝する気持ちを持って生きることが人の価値だと私は思う。

今、各地でいじめを苦に自殺してしまう子がいる。私は見て見ぬふりをすることはできない。たとえよく知らない人だって救ってあげなければいけないと思う。周りの人ははげましてあげて。そして自分自身は、支えてくれる家族のことを考えてがんばって。

講演会・教室

労働問題講演会

2月6日(火)午後6時～8時。市役所大会議室。テーマは「明日の社会を担う女性たち」。講師は、人材育成コンサルタント・辛淑玉さん。申し込み先着順200人。無料。2歳以上就学前の児童の託児あり(1月31日(水)までに予約を)。申し込み、問い合わせ▽市民生活課 ☎33-1854

梅とミカンの料理教室

2月8日(木)午前9時30分～午後3時。梅の里センター。メニューは、梅ごはん、梅ゼリー、ミカンジュースほか。抽選で30人。無料。持ち物はエプロン、三角きん、タオル。申し込み▽1月25日(木)までに電話で西湘地区行政センター農林部農政課 ☎22-1511内線334まで。

野鳥の観察会

①1月13日(土)午前9時小田原駅東口集合。酒匂川河口へ。正午ごろ解散。②2月11日(日)午前9時30分相模沼田駅集合。里山へ。

募集

市臨時職員

勤務は2月5日から。支所などの窓口事務の補助。時給は750円。勤務時間は1日5時間以内。勤務日・時間などは面接時に相談を。6人程度募集。申し込み

植物観察会

①2月10日(土)早川駅前に午前9時集合。紀伊神社・真福寺・海蔵寺ほか。②3月9日(土)関東学院大学入口バス停前に午前9時集合(小田原駅西口午前8時45分発関東学院行バス乗車)。辻村植物公園へ。雨天中止。小学校4年・中学生と保護者。保険料500円(年額)。昼食持参。問い合わせ▽飯田 ☎22-1514、渡辺(千代小) ☎42-1650

市立病院職員ほか

問い合わせ▽病院総務課 ☎33-175内線604

県政モニター

平成8年4月1日現在で、県内にお住まいの満20歳以上の方(外国人を含む)。1500人。内容は、会議への出席(年4回)、特定のテーマに対する意見の提出(年4回)、県の広報についてのアンケート(年2回)、随時意見の提出。任期は、平成8年4月～9年3月末日。謝礼は1万5000円以内。申し込み▽県庁、行政センターの県民相談室、小田原市広報広聴課にある応募用紙に必要事項を書いて2月2日まで。問い合わせ▽県民部県民課調査班 ☎045-2201111

受賞・結果

花の写真コンテスト

11月7日～12月24日の間、小田原フラワーガーデンで開かれた「写真展」の入賞者(敬称略)。最優秀賞Ⅱ小河かよ子。優秀賞Ⅱ中村稔、山田大作、川井孝。入選者Ⅱ20人。12月9日、小田原フラワーガーデンで表彰。問い合わせ▽フラワーガーデン ☎2814

サヨウナラ、95年みんなの集い

12月10日(日)、市民会館で毎年恒例の「サヨウナラ、95年みんなの集い」が、小田原市肢体不自由児者父母の会と小田原市手をつなぐ親の会の共催で開かれ、参加した障害児者とその保護者、ボランティアの方々約300人は、楽しい一日を過ごしました。問い合わせ▽障害福祉課 ☎33-467

ホット・ボイス

確定申告に備えて

税法改正のお知らせ

○平成7年分の所得税

①配偶者控除、配偶者特別控除、扶養控除の3万円の引き上げ。

②給与所得控除額の引き上げ。

③税額表の「課税される所得金額」の範囲の緩和。

④所得税額の15%相当額(最高5万円)が特別減税として減額。

* 利子所得や配当所得などで源泉分離課税が適用されているものは含まれません。

確定申告書はご自身で記載を確定申告書は、自己の1年間の所得をご自身で計算し、記載して申告するものです。ご協力をお願いします。

申告の相談を承ります
税務署では、申告書の記載方法などについてご相談を承ります。

●問い合わせ 小田原税務署

所得税担当 ☎35-4511内線411・412

給与支払い報告書・法定調書の提出はお早めに

平成7年度分の提出期限は、1月31日(水)です。お忘れなく。

●提出先

○給与支払報告書 受給者の平成8年1月1日現在の住所地の市区町村長へ。

○源泉徴収票・報酬等支払調書・不動産の使用料等の各種支払調書 税務署へ。

* 「給与所得の源泉徴収票等の法定調書」は、合計表とともに提出してください。

●問い合わせ 市民税課 ☎33-1354、小田原税務署個人課税第1部門(資料情報担当) ☎35-4511内線414

国保の納付済額のお知らせ

平成7年中の国民健康保険料の納付済額を今月中旬に各家庭に送ります。

●問い合わせ 収納課 ☎33-1343

償却資産の申告は1月31日までに

償却資産を所有している法人や個人の方は申告が必要です。申告で不明な点がある方は、所得税確定申告書の控え(法人事業所は法人税確定申告書の控え)と印鑑を持ってお越しください。申告期限間近は混雑しますのでお早めに。

●申告する償却資産 1月1

日現在、土地・家屋以外で、事業用に所有している構築物・建物付属設備・機械と装置・船舶と運搬具(自動車税・軽自動車税の対象資産は除く)工具・器具と備品などの資産

●申告先 資産税課(市役所2階窓口11番)

●申告期限 1月31日(水)

●問い合わせ 資産税 ☎33-1362

戸籍手数料の改定

1月1日から国の政令改正で、戸籍謄本、抄本などの交付手数料が次のとおり改定されました(かっこ内は改定前料金)。

○戸籍謄本または抄本 1通につき450円(400円)

○除籍謄本または抄本 1通につき750円(700円)

○戸籍記載事項証明 1件につき350円(300円)

○除籍記載事項証明 1件につき450円(400円)

○受理証明書 1通につき350円(300円)

○婚姻届等の受理証明書(上質紙) 1通につき1400円(1300円)

○届書の閲覧(利害関係人で特別の理由がある場合に限る) 1件につき350円(300円)

* 市民生活ガイドブック33ページ証明手数料のうち、戸籍関係(戸籍の謄本・抄本、除籍・改製原戸籍の謄本・抄本、戸籍記載事項証明、除籍記載事項証明、戸籍の届出の受理証明)が変わります。

●問い合わせ 戸籍住民課 ☎33-1391

ズバリ家族 きざきのぼる

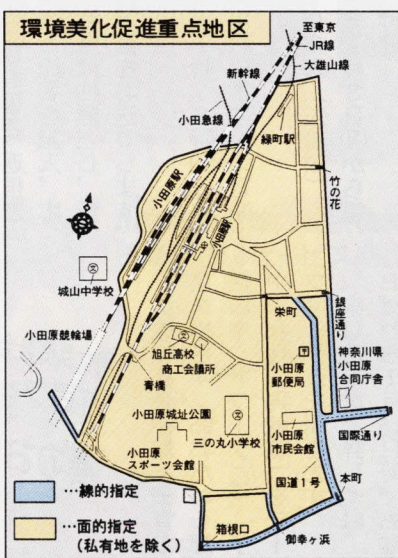


1月 市民相談

●問い合わせ 市民相談室 ☎33-1383

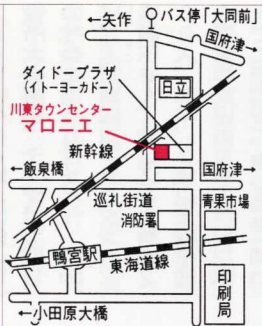
内容	期 日
①一般相談	休日を除く毎日
②法律相談(予約制)	10日(水)・17日(水)・24日(水)・31日(水)
③登記相談	11日(木)
④税務相談	16日(火)
⑤宅地建物取引相談	25日(木)
⑥防災相談(予約制)	16日(火)
⑦心配ごと相談	8日(月)・22日(月)
⑧宅地建物法律相談(予約制)	26日(金)
⑨人権擁護相談	9日(火)・23日(火)
⑩行政苦情相談	18日(木)
⑪教育相談	5日(金)・19日(金)
⑫消費生活相談	5日(金)・12日(金)・19日(金)・26日(金)

時 間: ①午前9時～午後4時
②～⑥午後1時30分～3時30分
⑦⑧午前10時～午後3時
⑨午後1時～3時
⑩午後1時～4時
⑪⑫午前9時～午後4時



まちをきれいに
なくなりそうで、なくならないのが「ポイ捨て」。市は昨年11月に環境美化促進重点地区を指定し、罰金の対象にしました。みんな力を合わせて「ポイ捨て」を退治しましょう。
●問い合わせ 環境総務課 ☎33-1472

鴨宮駅から
・徒歩15分
・箱根登山鉄道
バス「矢作」
経由国府津駅
行きで「大同
前」下車徒歩
3分
駐車場 100台



1月4日オープン! 川東タウンセンターマロニエ



●問い合わせ
マロニエ総合案内 ☎47-1515

地域センターの第1号館として、川東タウンセンターマロニエが、いよいよ1月4日(木)にオープンします。地域づくり活動や生涯学習活動などの拠点として、市民の皆さんに愛される施設をめざします。

貸館スペースの利用申し込みは、定期的に行う抽選で決まった順に受け付けます。抽選以後は、空きがあれば随時受け付けます(電話予約もできます)。

今年1～5月の利用分は、次の日程で抽選を行いますので、希望する方はマロニエ総合案内へお越しください。

① 1月4日(木)17日の分: 1月4日(木)午前10時

② 1月18日(水)29日の分: 1月17日(水)午前9時

③ 3月1日(火)5月31日の分: 2月1日(木)午前9時

指導員を募集

児童プラザ ラッコで、子供たちの遊びの相手をしたり、絵本の読み聞かせなどをしたりする指導員を募集します。

●募集人数 保母資格か幼稚園教諭免許を持つ方4人程度

●勤務時間 1日6時間程度、火・日曜日の間に3日程度

●給与 1時間890円

●問い合わせ マロニエ総合案内 ☎47-1515

3支所などを統合

下府中、酒匂、国府津の各支所は、2月5日(月)からマロニエに統合されます。下府中、酒匂の各中央公民館分館と各図書館分館は、2月4日(日)までで廃止します。

国府津地区と酒匂地区には2月5日(月)に、戸籍などの各種証明を行う窓口コーナーを開設します。

詳しくは、広報おだわら1月15日号でお知らせします。

●問い合わせ
支所業務について: 戸籍住民課 ☎33-1381
公民館業務について: 中央公民館 ☎35-5300
図書館業務について: かもめ図書館 ☎49-7800

マロニエ住民窓口

月曜日から金曜日まで、戸籍事務や各種証明を行う窓口です。土曜日と日曜日には、次の2点のサービスを行います。

- ・月～金曜日の間に電話予約された証明書の引き渡しと発行
- ・証明書の申請書と料金をお預かりし、後日証明書を郵送するサービス

○利用時間 午前8時30分～午後5時
○問い合わせ ☎47-7000

マロニエ図書室

1枚の利用者カードで市立図書館とかもめ図書館が利用でき、両館から本を取り寄せることもできます。児童図書も豊富です。

○開室時間 午前9時～午後5時(金曜日は午後7時まで)
○休室日 月曜日、国民の祝日の翌日、毎月末日

児童プラザ ラッコ

児童が自由に遊ぶことができます。利用時間と休日は貸館スペースと同じです。

まなびの相談室

皆さんの生涯学習活動を、社会教育課職員がお手伝いします。お気軽にご相談ください。

○開室日と時間 火～金曜日、午前9時～午後4時

マロニエホール



貸館スペース

利用はいずれも有料で、事前の申し込みが必要です。

- ・食の創作室(調理実習室)
- ・美の創作室(美術室)
- ・音の創作室(音楽室)
- ・和の部屋(和室)
- ・マロニエホール(講堂・体育室)
- ・集会室 など

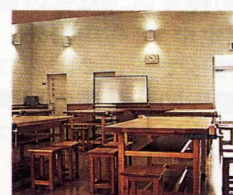
○開館時間 午前9時～午後9時30分
○休館日 月曜日、国民の祝日の翌日

音の創作室



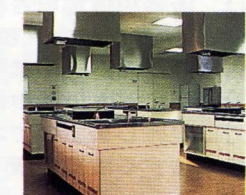
コーラスやロックバンドなどの練習の場

美の創作室



陶芸、絵画、彫刻、七宝焼などの創作・創造の場

食の創作室



調理講習会や給食ボランティア活動の場

国際社会における 民間活動 きらめき国際 シンポジウムⅣ

☎623

音楽評論家で、地球環境問題に関するボランティア活動に取り組み湯川れい子さんの講演と、国際協力団体の活動紹介です。

●日時と内容 2月18日(日)
① 講演会「地球と、音楽と…」

●時間 午後1時～2時30分
●講師 湯川れい子さん(音楽評論家)
●定員 1100人(先着順)
●申し込み 1月8日(月)から電話で受け付け
●国際協力団体の活動紹介
●時間 午前10時～午後3時
●内容 各種国際交流事業、世界の料理体験コーナーなど、約20団体の活動の紹介
●申し込み・問い合わせ 文化交流課 ☎33-1707

フリーマーケット 出店者を 募集

☎622

今回のフリーマーケットは、マロニエで開きます。出店を希望する方は、往復はがきで申し込みを。

●日時 2月18日(日)午前10時～午後3時(雨天中止)

●会場 マロニエふれあい広場
●出店形態 手持ち出店のみ
●出店料 無料
●応募方法 1人1枚の往復はがきで応募。2月2日(金)必着
●往信裏面に住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、勤務先(学校名)、電話番号、出店経験の有無、出店品目を書き、返信表面にも住所と氏名を記入。応募多数の場合は抽選とし、折り返し許可証をお送りします。

マロニエ きらめき トーク

☎621

市内でいろいろな活動をする皆さんが、それぞれのまちづくりの取り組みを発表。第2部では、小田原・城下町大使に任命

された各界著名人が勢ぞろい。

●日時 2月18日(日)午後1時15分～4時
●会場 マロニエホール
●内容(手話通訳あり)
・第1部「まちづくり市民参加の事例発表」
・第2部「城下町大使ふるさとをホットに語る」
●定員 400人(抽選)
●申し込み 1人1枚の往復はがきで。

がきで。2月7日(水)必着。往信裏面に「マロニエきらめきトーク」と書き、住所、氏名、電話番号を添え、返信表面にも住所と氏名を記入。託児(2歳未満就学児)を希望する方は「託児」と明記。

●申し込み・問い合わせ 〒250 小田原市荻窪300番地 小田原市役所広報広聴課 ☎33-1263

「マロニエ」オープン記念 きらめく城下町 あなたが主役 2月18日 市民のつどい

マロニエのオープンを記念して2月18日(日)、全館で多彩なイベントが繰り広げられます。

広報おだわらでおなじみの「小田原の自然」写真展や「時の顔」似顔絵展、インターネットの体験、ボランティアコーナーなども予定しています。詳しくは、広報おだわら1月15日号でお知らせします。

●問い合わせ 広報広聴課 ☎33-1263

男女共同社会づくり 市民フォーラム 春のおしゃべり Part 2

女性の社会参加と子育ての両立をめざす「95おだわら輝く女性のネットワーク」は、「子育て中の女性の再就職」をテーマにフォーラムを開きます。

●申し込みなど詳しくは、広報おだわら1月15日号でお知らせします。

●日時 2月18日(日)午前10時～午後0時30分
●会場 マロニエ集会室301
●申し込み・問い合わせ 女性行政室 ☎33-1725